

# 令和5年度入試の出題意図・ねらい

## 国際関係コース 学校推薦型選抜

### 全体

民主主義を標榜する国家でありながら、人種差別と人権侵害が今なお改まらない米国の警察権力が振るった凶行を解説した文章と設問への解答を通じて、平成21年3月告示高校学習指導要領地理歴史第1款目標が掲げる「我が国及び世界の生成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての理解と認識を深め、国際社会に主体的に生き平和で民主的な国家・社会を形成する日本国民として必要な自覚と資質」、同要領公民の第1款目標が掲げる「広い視野に立って、現代の社会について主体的に考察させ、理解を深めさせるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を育て、平和で民主的な国家・社会の有為な形成者として必要な公民としての資質」ならびに平成30年3月告示同指導要領総合的な探求の時間の第1目標が掲げる「自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力」と、国際関係コースでの専門性を習得する上で必要となる問題関心がどの程度育成されているかを確認し、基本的な文章読解力、説得力ある論理展開力と表現力・思考力、協働性・多様性の正しい理解を踏まえた主体的探求心の有無を総合的に評価することをねらった。

### 問1

設問に沿って、まとまった量の文章中に散りばめられたキーワードを的確に抽出し、人種差別・人権侵害に対する問題意識を踏まえつつ、それらキーワードを設問が求める文脈にあわせて論理的に再構成して記述できるかを問うた。

#### 国際関係コースのアドミッション・ポリシーに基づいた評価の観点

- 《求める人材》1（1）「国際関係コースの専門分野を学ぶために必要となる、世界や日本の近代・現代社会についての基礎的な知識及び教養」、1（2）「日本語の文章の読解力と、口頭及び文章で適切な日本語を論理的に運用する力」、2（1）「北東アジアをはじめとする国際社会や、グローバル化が進む日本国内の社会が抱える諸課題について、根拠に基づき論理的な筋道を立てて考察し、自らの意見を説得力のある形でまとめ、他者に伝える力」を見る。
- 《高等学校段階までの学習で身につけてほしいこと》2「まとまった分量のある日本語の文章を筋道立てて読み解く力と、口頭及び文章で適切な日本語を論理的に運用する力」、4「地理歴史・公民の知識を総合的に関連付けて問題関心を養い、自己の体験総体を生かして幅広い視野から日本及び世界で生じている複雑な社会現象を考察しようとする意欲」を見る。
- 《選抜の基本方針》における「高等学校教育課程の基礎学力」、「国際関係コースでの専門性を習得する上で必要となる問題関心」、「高等学校における総合的な学習の時間における探求的な学習の成果」が発揮されているかを見る。

### 問2

米国における人種差別と人権侵害にちなむ現在の騒動の原因を、まとまった文章中から読み取り簡潔かつ適切に記述できるかを問うた。

国際関係コースのアドミッション・ポリシーに基づいた評価の観点

- 《求める人材》1 (2)「日本語の文章の読解力と、口頭及び文章で適切な日本語を論理的に運用する力」を見る。
- 《高等学校段階までの学習で身につけてほしいこと》2「まとまった分量のある日本語の文章を筋道立てて読み解く力と、口頭及び文章で適切な日本語を論理的に運用する力」を見る。
- 《選抜の基本方針》における「高等学校教育課程の基礎学力」にふさわしい文章読解力と「表現力」を見る。

問3

人種差別の根絶という解答の困難な設問に接して、問題文中にみえる他者の意見に注意を向け、その意図するところを適切に受け入れた上で、広い視野から自らの見解を記述できるかを問うた。

国際関係コースのアドミッション・ポリシーに基づいた評価の観点

- 《求める人材》1 (1)「国際関係コースの専門分野を学ぶために必要となる、世界や日本の近代・現代社会についての基礎的な知識及び教養」、1 (2)「日本語の文章の読解力と、口頭及び文章で適切な日本語を論理的に運用する力」、2 (1)「北東アジアをはじめとする国際社会や、グローバル化が進む日本国内の社会が抱える諸課題について、根拠に基づき論理的な筋道を立てて考察し、自らの意見を説得力のある形でまとめ、他者に伝える力」、3 (1)「北東アジアをはじめとするアジア地域や国際社会、またグローバル化した国内社会が抱える課題に強い関心を持ち、背後にある歴史や地域的特性について主体的に探求しようとする姿勢」、(2)「多文化・異文化への好奇心及び寛容な姿勢」、(3)「グローバル社会や国内社会で生じている諸課題の解決に向けて、異質な意見を持つ多様な人々との対話を通じて合意形成を目指すために、他者と共同しつつ、自らの資質と特性に合わせた役割を主体的に果たす姿勢」の発露を見る。
- 《高等学校段階までの学習で身につけてほしいこと》3「他者の話を的確に聞き取り、相手の質疑に適切に対応して自分の考えをわかりやすく伝える力」が看取できるか否かに格段の注意を払って評価する。
- 《選抜の基本方針》における「主体的な探求心、協働性・多様性への理解」と「高等学校における総合的な学習の時間における探求的な学習の成果」が読み取れるような「表現力・思考力」が展開されているかどうかを見る。